

千住金属工業の中国市場戦略

千住金属工業は、中国市場を華東地区担当の千住金属(上海)、華北地区を担当する北京千住電子材料、華南地区をエリアとする千住金属(香港)の3拠点でカバーしている。千住金属(上海)の長谷川友秀総経

理に、華東地区の戦略を聞いた。

◇ 千住金属(上海)の担当



長谷川 総経理

する中国華東地区は、早くから台湾系OEM企業が進出した地域であり、ノートPCをはじめとするモバイル機器の一大生産エリアとなっている。モバイル機器の進化は速く、その進化

はんだ製品

モバイル機器の進化に対応 製販技一体で安定供給

長谷川 友秀 千住金属(上海) 総経理に聞く

する実装品質要求にこたえる新製品、サポート体制を求められるのが特徴だ。

例えば、モバイル業界で

はいち早くハロゲンフリー化に取り組んでいる。これ

でき、より安くモノづくりを実現できる材料として、

おり、一層の拡販活動を展開している。

そのほか、低Ag組成材料M35、無銀組成材料M20でありながら濡れ性がSAC305(M705)組成と同等以上の性能を有する脂入りはんだNEOSHシリーズも提案、拡販活動中にある。

また、主力のモバイル機器市場に加え、今後需要が拡大する車載関連市場および社会インフラ市場など、多種多様化していくニーズに備え、さらなる商品群、サポート体制の充実を図り、製販技一体となったはんだ付けのトータルソリューションを提供していきたい。

お客さまに提案、提供している。

Pbフリーの代表組成であるSAC305(M70)のクリムはんだを製造する

より安くモノづくり

現在、低銀製品の高度かつ安定した実装品質を確保

強度を持ち、SAC305区の使用実績により、デファクトスタンダードにした

に使用できる1%と低銀化

案している。既にクリム

る日本人技術スタッフのほ

か、現地スタッフによる対

5) 組成と同等以上の接合

1合金として、中国華東地区の使用実績により、デファクトスタンダードにした

いと考えている。

サービスマンでは、常駐するはんだ付けのトータルソリューションを提供していきたい。

より安くモノづくり

現在、低銀製品の高度かつ安定した実装品質を確保

強度を持ち、SAC305区の使用実績により、デファクトスタンダードにした

に使用できる1%と低銀化

案している。既にクリム

る日本人技術スタッフのほ

か、現地スタッフによる対